

# 丹沢を南北真二つ・主脈縦走

塔ノ岳(1491m)丹沢山(1567m)蛭ヶ岳(1673m)焼山

## 丹沢主脈縦走

実施日 2023年5月12日(金)~13日(土)

天候 曇りのち晴れ・雨

リーダー 宮崎 敏男

参加者 佐藤聡美、宮崎敏男 計2名

費用 新宿~大倉902円 焼山~新宿1269円 計2,171円

タイム 5/12 渋沢駅(6:48)大倉(7:20)駒止茶屋(8:40)花立山荘(10:50・昼食)塔ノ岳(12:00)丹沢山・みやま山荘(13:45) (泊)

5/13 みやま山荘(6:00)蛭ヶ岳山荘(8:00・雨しのぎ休憩1h)蛭ヶ岳(9:00)姫次(10:45)殻避難小屋(11:50・しのぎ休憩40m)焼山(13:30)焼山BS(15:50~16:36)三ヶ木由橋本着(17:55)

こぶし会で8年前主脈縦走した時は11名のパーティ、今回は2名。会の高齢化、会員減少の現状では無理もなし。でも一度歩いておきたい主脈縦走！

今回の山行の始まりです。始発バスは結構な数の登山者。トレランの人、軽量小型ザックの人、いずれも日帰りの人ばかり。塔ノ岳まで約3時間半の長い(通称バカ尾根)登山路が、実は主脈縦走の2日目に脚を残しておき

流石丹沢メインルート、登山路は整備され歩きやすい。依然曇りだが初々しい若葉の緑が目清清しく私達の気持も爽やかにする。平日で休業をスルーし給水休憩を何て、花立山荘前で昼食。

ユニーク地名の金冷やし鍋割山との道をかち、そこを10程で塔ノ岳到着。山頂を覆ったガスも消え、この山頂自慢の湘

丹沢は回れ。う頃ごを山「の枝いシ木の埋乱。や7咲るト  
丹の今慣？へいう見の登！裁な良ヤ古線をきるに、分  
西たはが荘とよオたうた盆うり口の稜側咲いて早く、分  
、れ真いの山たきしい違っど、よぶシオが両めれ満や分  
沢さ写なも来「ヤてれかど、よぶシオが両めれ満や分  
丹望頂くなやたら口れすよ、ほ  
東展山しんみまかシら。なる  
てが、らこみまかシら。なる  
し観例、は山・日先の急す  
そ景恒山後丹沢、女のとを  
街の。会。今丹沢、女のとを  
とみ一。丹。今丹沢、女のとを  
海並キ名。あ。丹。今丹沢、女のとを  
の山ッ2名。あ。丹。今丹沢、女のとを  
南のラもてきあ。丹。今丹沢、女のとを



がまるた良い。何と空に花青空が  
みら広ががり真っ白な花と  
ラストがが絶妙。何と空に花青空が

午後2時、今日の目的地丹沢山、  
みやま山荘に着。丹沢山塊唯一の  
みやま山荘に着。丹沢山塊唯一の  
みやま山荘に着。丹沢山塊唯一の  
みやま山荘に着。丹沢山塊唯一の

山頂デッキには他に若者2組、  
これから大倉まで下山する黒雲  
こう。午後3時青空は消え黒雲

みやま山荘には当初素泊まり  
の予定であったが天候変えイン  
の策などの食事は鴨口ス屋番  
評判の食物静かな小屋  
和洋食、しだ。親父さ「明  
もビリケかの野に抜さ「明  
雨か夜半の屋根と降れ。父抜さ「明  
朝5時半朝食、6時霧が雨に  
朝5時半朝食、6時霧が雨に

朝5時半朝食、6時霧が雨に  
朝5時半朝食、6時霧が雨に  
朝5時半朝食、6時霧が雨に  
朝5時半朝食、6時霧が雨に

